

おおくす

○ 明るく
○ 清くしく
○ 正しく
○ 強く

平成29年10月17日

読書習慣

校長 速水 一美

10月5日(木)から10月19日(木)の2週間、本校では「もみじ読書週間」として、本に関する様々な取り組みを行い、子どもたちが読書に親む機会を作っています。

5日(木)の図書集会では、図書委員が絵本の読み聞かせをしてくれました。6日(金)は、図書ボランティアさんによる読み聞かせ、12日(木)には、シャッフル読み聞かせ(担任ではない先生による読み聞かせ)、16日(月)には、図書ボランティアさんによる紙芝居の読み聞かせがありました。また、13日(金)には、市図書館の方に来ていただき、あさびーことば読書通帳がいっぱいになった子に新しい通帳とあさびーバッグの交換をしてもらいました。すでに金メダル型のメモ帳(通帳を10冊了つつまり本を1000冊読んだらもらえる)を手に入れたすこい子がいることがわかりました。



以前目にした読書に関する調査に、「子どもを本好きにするには、幼い頃に読み聞かせをすることよ。それ以上に効果的なのは、親が本を読んでいる姿を子どもに見せること、親と子が一緒に図書館や本屋に行くこと」とありました。今の子どもたちは余暇の多くの時間をゲームに費やしているようですし、保護者の方も普段は忙しくて読書する時間が作れないかもしれません。でも、時にはゲームやテレビから離れて、家族みんなで「家読」してみてもいいでしょうか。読み聞かせもいいと思います。最近では、「本の読み合いが勧められています。読み手と聞き手が交替して読み聞かせを行います。普段聞き手である子どもたちも読み手となって、親や祖父母、兄弟姉妹に読み聞かせをします。お話を「聞く」のは楽しいですが、登場人物になりきって「読む」のも楽しいものです。自分の好きなお話を誰かに聞いてもらいたい気持ちもあります。「読み合い」は、大人同士で行うのもお勧めです。いつもとひと味違ったコミュニケーションになると思えます。相手のことを思い浮かべながら、「どの本を読もうかな」と本選びをするのも楽しい時間です。

本は、豊かな心を育み、人生をも豊かにしてくれたいと思います。子どもたちには、ぜひ本を読む楽しさ・面白さを身に付けてほしいです。それには、本が身近な物であり、読書する時間が特別ではない環境を作ることが大切です。それは、私たち大人の役目だと思っています。

親子草取り作業

9月14日(木)

親子草取り作業が、運動会前の9月14日に行われました。たくさんの方の保護者の方の参加があり、運動場だけでなく、玄関付近、校舎の周りの草も抜くことができ、とてもきれいになりました。親子一緒になって、気持ちの良い汗を流すことができました。

運動会

9月30日(土)

今年の運動会は、天候に恵まれ、子どもたちにとっても達成感のあるものになりました。1・2学年合同の「トライ・エブリシング」では、手作りの耳飾りをつけ、とてもかわいらしく楽しそうに踊る姿が見られました。3・4年生の「やってみよう」では、軽快なリズムに合わせて元気の良いダンスを演技しました。5・6年生の組み立て体操は、「彼らは海賊」というテーマで、音楽に合わせて、みんなでかけ声を合わせたり、太鼓に合わせたりした演技で、高学年を感じさせるものでした。

表現種目だけでなく、徒競走では真剣に走る勇ましい姿が見えたり、競走では、競いながらも楽しく参加する姿があったりと、充実した1日となりました。

朝、早くからの場所取りでは、「お父さんの会」の皆様が場所取りに来た保護者の誘導や、自転車整理をしていただき、活躍しました。また、PTA役員の皆様には、受付や案内をしていただきました。また、後片付けを手伝ってくださった方がたくさんいましたほんとうにありがとうございました。

木曾三川公園・輪中の郷(4年生)10月6日(金)

4年生は木曾三川公園と輪中の郷へ行きました。木曾川河口の地域は、江戸時代まで木曾川・長良川・揖斐川の3つの川が、大雨のたびに氾濫して住民を苦しめていたそうです。明治時代になり、オランダからヨハネス・デ・レーケを招いて治水工事に取り組みしました。今回の社会見学でその大変さを感じ取ることができました。



☆ アラートによる緊急放送が発信された場合は、次のような行動をお願いします。

- ・ 登校前 (在宅時) . . . 学校から連絡があるまで自宅待機
- ・ 登下校中及び下校後屋外にいる場合 . . . 近くの建物へ避難する。
(近くに建物がない場合は物陰に身を隠す)
- ・ 登校後 . . . 屋外にいる場合は校舎内へ入り、できるだけ窓から離れ、頭部を守る。
＜北朝鮮による弾道ミサイルに係る対応より＞